

P F - 製仕 - O 6 9 B
年 月 日

角型エフレックス用
スーパー・エフレックス変換継手

仕 様 書

古河電気工業株式会社
A T ・ 機 能 樹 脂 事 業 部 門
機 能 樹 脂 技 術 開 発 部



1. 適用範囲

この仕様書は、「角型エフレックス」の異種管接続用部材として使用されるスーパー・エフレックス変換継手について適用します。

2. 種類

スーパー・エフレックス変換継手の種類は表-1 の通りとします。

表-1 種類

呼び径	品番	対応する異種管
φ 81	KD-81-SFP	スーパー・エフレックス φ 80
φ 100	KD-100-SFP	スーパー・エフレックス φ 100
φ 150	KD-150-SFP	スーパー・エフレックス φ 150

3. 材料

スーパー・エフレックス変換継手は、硬質塩化ビニル管を元管とします。

4. 形状・寸法

スーパー・エフレックス変換継手の形状及び寸法は表-2 の通りとします。スーパー・エフレックス変換継手は片端がスーパー・エフレックスに接続できる形状で、もう片端は角型エフレックスのオス部に接続できる形状とします。

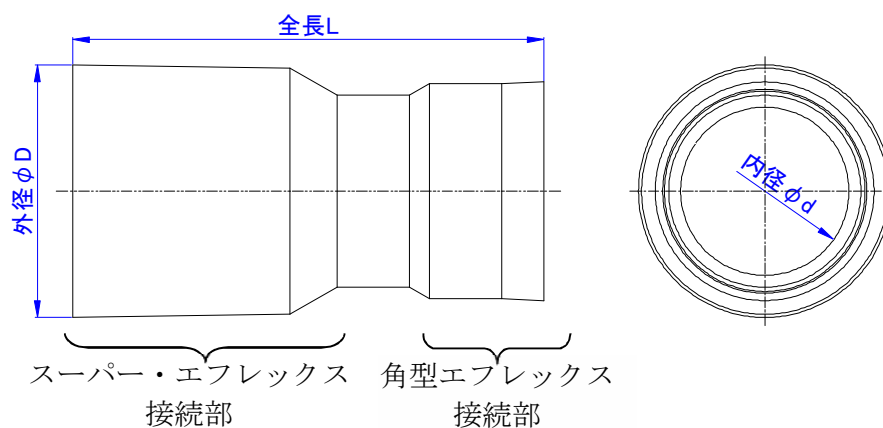


表-2 寸法

呼び径	品番	φ d (mm)	φ D (mm)	L (mm)
φ 81	KD-81-SFP	83±3	121	250±10
φ 100	KD-100-SFP	100±3	148.5	320±10
φ 150	KD-150-SFP	150±3	213	360±10

5. 特性

スーパー・エフレックス変換継手の特性は表-3 の通りとします。

表-3 特性

項目	特性	試験方法
外観	実用上不適當な傷、割れ等がないこと	6. 1
寸法	表-2 に示す寸法であること	6. 2
水密性	外水圧 0. 05MPa で 10 分間保持したとき、漏水等の異常がないこと	6. 3
引抜強度	20mm/min の速度で引張り、 $\phi 81 : 500\text{N}$ 、 $\phi 100 : 800\text{N}$ 、 $\phi 150 : 800\text{N}$ で抜けないこと	6. 4

6. 試験方法

6. 1. 外観

目視にて確認します。

6. 2. 寸法

表-2 記載の寸法についてノギスを用いて測定します。測定温度は、 $20 \pm 15^{\circ}\text{C}$ とする。径は管軸に直角な同一平面で、ほぼ等しい角度を有する 2 ヶ所で測定した値の平均を採ります。

6. 3. 水密性

スーパー・エフレックス変換継手の角型エフレックス接続部に角型エフレックスのオス継手部を接続し、両端に栓をした状態の試料を、水を満たしたタンク内にセットし、外水圧 0. 05MPa で 10 分間保持し、漏れやその他の異常が無いかを調べます。

6. 4. 引抜強度

スーパー・エフレックス変換継手の角型エフレックス接続部に角型エフレックスのオス継手部を接続し、両端を把持して 20mm/min の速度で引張ります。

7. 注意事項

- ・プラスチック製品のため火気厳禁です。
- ・スーパー・エフレックス変換継手は、有機溶剤や可塑剤が接触すると、亀裂を起こす原因となりますので、有機溶剤や可塑剤が付着しないようご注意願います。特に、シーリング剤には、有機溶剤（キシレン、トルエンなど）や可塑剤（フタル酸エステル、DOP など）を含むもの（ポリウレタン系シーリング剤等）がありますので、成分をご確認の上、ご使用下さい。
- ・スーパー・エフレックス変換継手の内面に傷がつくと、水密性を損なう恐れがあります。当該部に傷がつかないように、お取り扱い下さい。
- ・高所からの落下等、強い衝撃を与えると、割れや欠けが生じる恐れがありますので、ご注意下さい。
- ・スーパー・エフレックスは、山部で切断し、端面のバリを取って接続して下さい。
- ・施工時の注意事項は、同梱された取扱説明書をご確認下さい。

8. その他

本書記載の仕様は、製品改良のためことわりなく変更する場合がありますのでご了承下さい。

-以 上-